

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 第二幸せの枝作成日: 平成 26 年 10 月 24 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	2ヶ月毎に定期的で開催している会議は、参加メンバーが固定化し、内容もパターン化しているので、色々な立場の委員を増員し、会議が活性化し、ホーム運営に反映出来るように取り組んでいく。	地域の住民や有識者、知見者、複数の民生委員等にお願ひし、委員として会議に参加して貰い、充実した会議を開催し、委員も知識を吸収し、参加して良かったと、思われる会議になることを目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	利用者の重度化が進み、全員で外出することが困難になっているが、職員の頑張りで、グループや個別の対応で外出の支援に取り組み、利用者の生きがいに繋げる支援に取り組んでいく。	重度の利用者も外出は困難と決めつけずに、自然の風や日射しを受けて、季節を五感で感じてもらえるように戸外に出掛け、生きる力を取り戻し気分転換に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。